

区分	科目名	担当教員	実務経験	学年	時数	時期	種別
学科	電装品構造	市園 裕亮	メーカー系 自動車販売会社 自動車整備士	2	38	通年	必修
授業の概要	電気の基本と電装品の構造、作動、特性などを学ぶ。						
授業の進め方	講義を中心に行い、定期試験を実施する。						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気の基本が理解できる。</li> <li>電装品の構造、作動、特性が理解できる。</li> </ul>						
講義内容							
時間	項目	目標					
1	スタータ	スタータの構造、作動、減速機構付きスタータについて理解する。					
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9	点火装置	構成部品、電気の流れ、イグニッション・コイル、ディストリビュータ、点火時期、ハイテンション・コード、スパーク・プラグについて理解する。					
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17	充電装置	整流について、発電の原理、オルタネータの構造、中性点ダイオード付オルタネータ、ボルテージ・レギュレータの作動について理解する。					
18							
19							
20							

21	充電装置	整流について、発電の原理、オルタネータの構造、中性点ダイオード付オルタネータ、ボルテージ・レギュレータの作動について理解する。
22		
23		
24		
25	エア・コンディショナ	エアコン概要、暖房、冷凍サイクル、オート・エアコン、冷媒について理解する。
26		
27	エア・コンディショナ	エアコン概要、暖房、冷凍サイクル、オート・エアコン、冷媒について理解する。
28		
29		
30		
31		
32		
33	総復習 (グループディスカッション)	各グループ、テーマに沿った資料を作り発表する。
34		
35		
36		
37	前期試験	定期試験
38	後期試験	定期試験
成績評価方法	各期で実施した試験の点数を成績評価とする。(100点法)	
教科書・配布物	教科書:全国自動車大学校・整備専門学校協会発行 電装品構造 その他:資料、小テスト	
アドバイス	電気は目に見えず難しいと思いがちですが、法則通りの動きしかしません。法則を理解すれば電気の動きが分かりますので、しっかりと法則を理解しましょう。	